

平成14年度 秋期 アプリケーションエンジニア 午後 解答例

問1

設問1 新業務プロセスとパッケージ機能のギャップ分析(22字)

設問2 (1) 項目番号: 4

選択理由: 会員指定の様式に合わせて作成している帳票だから(23字)

項目番号: 6

選択理由: 現行システムの出力データフォーマットとは異なるから(25字)

(2) PCサーバからデータをダウンロードし、EUCツールで作成する(30字)

設問3 (1) 漢字会員名に使用されている外字の扱い(18字)

(2) データ項目: 漢字住所

移行方法: 郵便番号から候補を生成し、修正入力する(19字)

問2

設問1 a - 祝日区分 b - 色コード c - 売上個数合計 d - 店舗形態
e - 割引率

設問2 (1) 検索の要望(1) ア (2) ウ (3) エ (4) イ
(2) 年月日コードから曜日と祝日区分を参照し、平日を抽出できるから(30字)

設問3 1人の顧客が同一の商品種類の商品で、かつ商品コードが異なるものを、複数一度に購入した場合(44字)

問3

設問1 a - 販売予測 b - 生産計画 c - 出荷処理 d - 在庫管理
e - 発注処理

設問2 卸から入手すべき情報: 倉庫からの出荷データ(10字)
量販店から入手すべき情報: 店頭のPOSデータ(9字)

- 設問3 (1) Y社から量販店へ直接納品した出荷データ(19字)
(2) 量販店への納期回答(9字)
- 設問4 (1) 卸5社への配送費用合計が、量販店の20店舗へのそれよりも低額になる予想されるから(40字)
(2) : 卸に置かれる在庫がなくなり、卸からの返品リスクがゼロになる(29字)
: Y社から卸への配送費用がなくなり、その分だけコスト削減になる(30字)

問4

- 設問1 a - 降車駅 b - 利用日付 c - 人数 d - 禁煙・喫煙区分
e - 空席 f - 列車番号 g - 氏名 h - 予約時刻

注：a～dは、順不動

- 設問2 インターネットの予約可能数を制限し、窓口分を残す(24字)
- 設問3 非会員が、指定した一定期日までに購入しない時は、通知する。それでも購入しない場合はキャンセルする(48字)
- 設問4 実現できていない事項：利用者の予約希望をダイヤ編成に反映する事(20字)
その理由：予約要求情報をファイルに記録していないから(20字)
- 設問5 次ページを参照のこと。

注：この解答例に関するメールでのご質問には、応じかねます。あしからずご了承ください。

